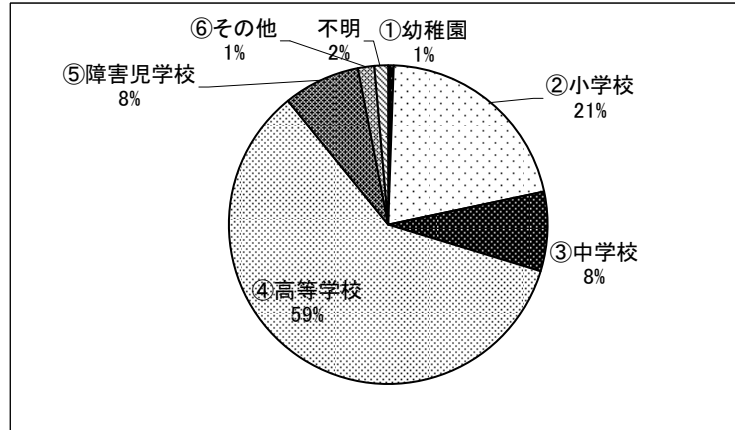


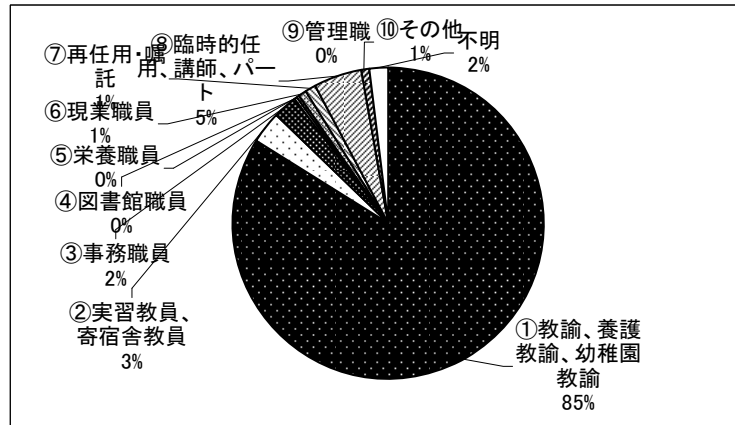
学校種別

①幼稚園	37	0.6%
②小学校	1,297	21.0%
③中学校	498	8.1%
④高等学校	3,664	59.4%
⑤障害児学校	492	8.0%
⑥その他	89	1.4%
不明	93	1.5%



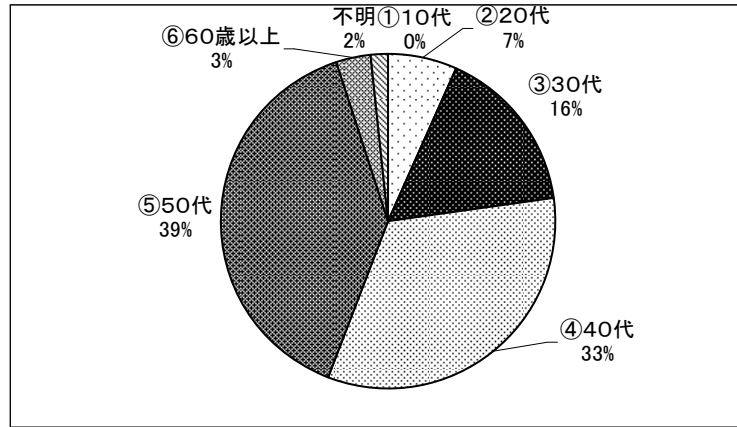
職種・雇用

①教諭、養護教諭、幼稚園教諭	5,183	84.0%
②実習教員、寄宿舎教員	196	3.2%
③事務職員	154	2.5%
④図書館職員	19	0.3%
⑤栄養職員	19	0.3%
⑥現業職員	46	0.7%
⑦再任用・嘱託	72	1.2%
⑧臨時的任用、講師、パート	305	4.9%
⑨管理職	9	0.1%
⑩その他	52	0.8%
不明	115	1.9%



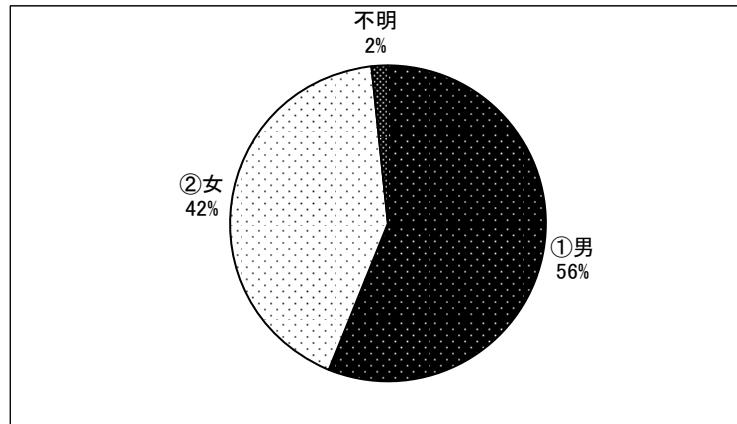
年齢

①10代	5	0.1%
②20代	408	6.6%
③30代	987	16.0%
④40代	2,046	33.2%
⑤50代	2,413	39.1%
⑥60歳以上	212	3.4%
不明	99	1.6%

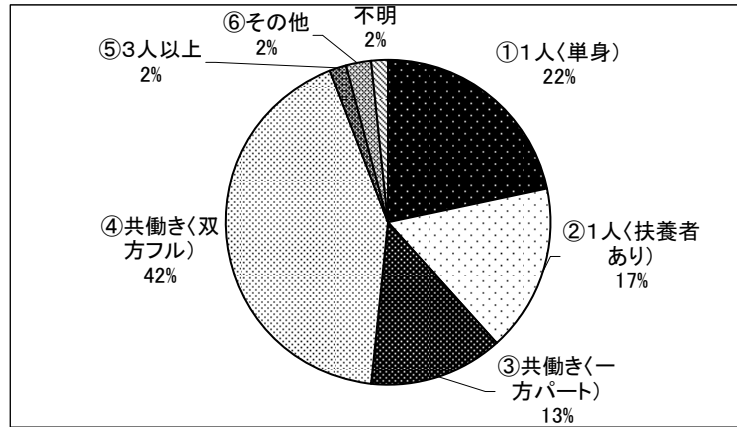


性別

①男	3,466	56.2%
②女	2,595	42.1%
不明	109	1.8%



①1人(単身)	1,336	21.7%
②1人(扶養者あり)	1,036	16.8%
③共働き(一方パート)	818	13.3%
④共働き(双方フル)	2,628	42.6%
⑤3人以上	103	1.7%
⑥その他	140	2.3%
不明	109	1.8%



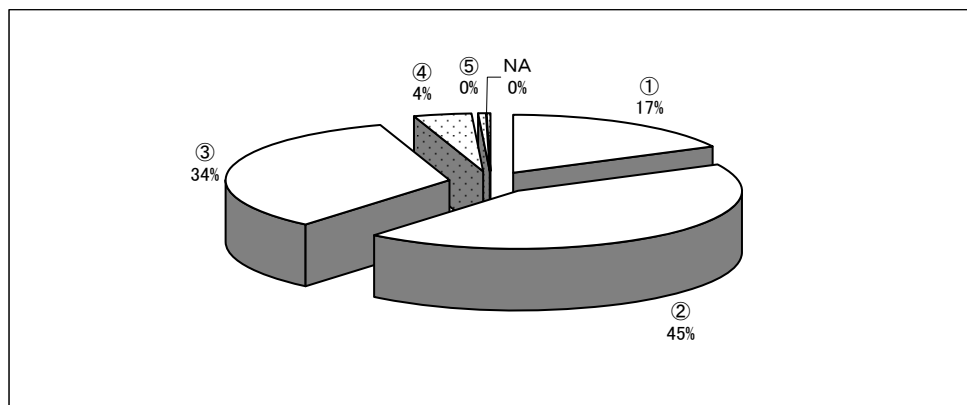
問1 生活実感は？

	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年
① かなり苦しい	1,074 17.4%	14.5%	14.9%	14.0%	14.3%	14.2%
② やや苦しい	2,700 43.8%	42.9%	42.9%	42.4%	41.0%	40.9%
③ まあまあ	2,091 33.9%	37.7%	37.1%	38.4%	38.7%	38.9%
④ ややゆとり	257 4.2%	4.3%	4.5%	4.7%	5.1%	4.9%
⑤ かなりゆとり	24 0.4%	0.4%	0.4%	0.3%	0.4%	0.5%
NA	24 0.4%	0.3%	0.2%	0.2%	0.5%	0.4%

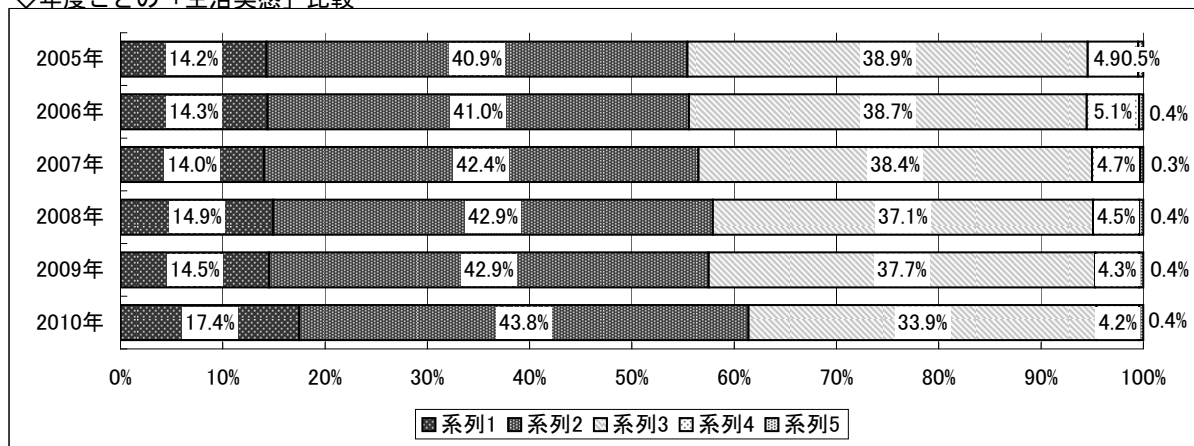
世代別クロス集計

	20代	30代	40代	50代	60代以上と他
① かなり苦しい	38 9.3%	118 12.0%	386 18.9%	479 19.9%	53 16.8%
② やや苦しい	136 33.3%	388 39.3%	940 45.9%	1,112 46.1%	124 39.2%
③ まあまあ	201 49.3%	403 40.8%	621 30.4%	741 30.7%	125 39.6%
④ ややゆとり	30 7.4%	74 7.5%	80 3.9%	64 2.7%	9 2.8%
⑤ かなりゆとり	2 0.5%	3 0.3%	10 0.5%	7 0.3%	2 0.6%
NA	1 0.2%	1 0.1%	9 0.4%	10 0.4%	3 0.9%

◇2010年の「生活実感」



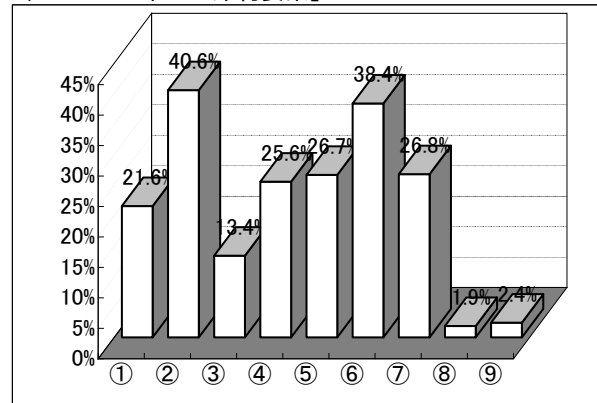
◇年度ごとの「生活実感」比較



問2 家計の節約要素は？(複数回答)

	2010年	
① 食費	1,330	21.6%
② 衣料品	2,504	40.6%
③ 住宅の購入・改築	827	13.4%
④ 老後の蓄え	1,577	25.6%
⑤ 文化、教養	1,646	26.7%
⑥ 車、家電、家具など耐久消費財	2,369	38.4%
⑦ 自分や家族の小遣い	1,653	26.8%
⑧ 子どもの教育費	115	1.9%
⑨ その他	149	2.4%

◇2010年の「節約要素」



問3 賃上げ要求額は？

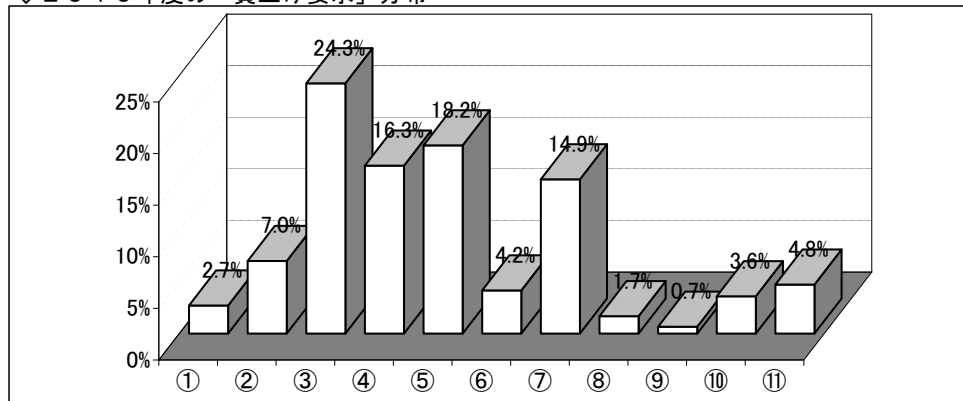
	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年
① 5000円未満	168 2.7%	3.0%	2.3%	1.8%	2.1%	2.1%
② 5000円	434 7.0%	7.9%	7.7%	6.9%	6.9%	6.3%
③ 1万円	1,496 24.3%	28.1%	28.5%	27.7%	27.8%	26.1%
④ 2万円	1,004 16.3%	15.8%	18.4%	18.5%	17.3%	17.7%
⑤ 3万円	1,125 18.2%	16.7%	18.9%	19.7%	18.7%	19.8%
⑥ 4万円	258 4.2%	3.7%	2.4%	1.7%	1.8%	2.1%
⑦ 5万円	922 14.9%	13.4%	12.9%	13.3%	12.8%	13.9%
⑧ 6～7万円	104 1.7%	1.2%	1.3%	1.6%	1.5%	1.5%
⑨ 8～9万円	41 0.7%	0.6%	0.3%	0.4%	0.5%	0.4%
⑩ 10万円以上	223 3.6%	2.7%	3.0%	3.2%	3.2%	3.5%
⑪ 現状維持	293 4.8%	5.5%	2.9%	3.7%	5.4%	4.4%
NA	100 1.6%	1.4%	1.6%	1.6%	1.9%	2.3%

賃金要求額

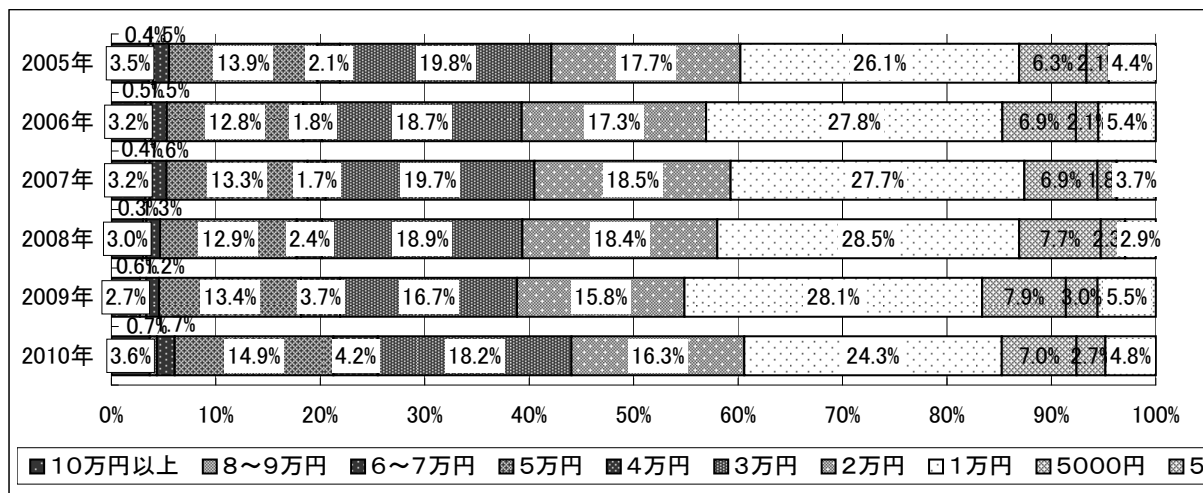
加重平均	26,425 円
中位数	16,404 円
2/3ライン	7,808 円

○中位数の出し方について(式)  $Me = L - C \times (50 - Me)$   
 Me : 中位数※  
 L : 金額(階層)の高い方からの度数(%)を累計した金額階層の額。  
 C : 中位数が含まれる金額階級の差(50%以上になる金額階層との差)。  
 50 : 50%ライン(中位ということ)。  
 F : ひとつ上位の金額階級までの累計値(右表は金額階級になっているので、50%を越えるひとつ下のセルの値で  
 f : 中位数の含まれている金額階級の比率

◇2010年度の「賃上げ要求」分布



◇前年度との「賃上げ要求」比較



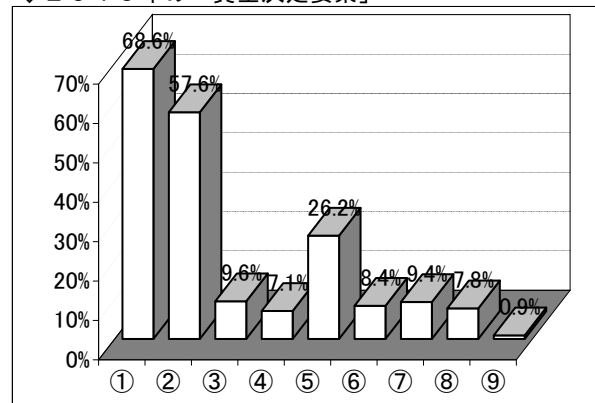
世代別クロス集計

	20代	30代	40代	50代	60代以上と他
① 5千円未満	8   2.0%	51   5.3%	56   2.8%	47   2.0%	6   2.0%
② 5千円	39   9.9%	110   11.5%	130   6.5%	143   6.0%	12   3.9%
③ 1万円	137   34.8%	313   32.7%	524   26.1%	458   19.1%	64   20.8%
④ 2万円	77   19.5%	168   17.6%	334   16.6%	375   15.6%	50   16.3%
⑤ 3万円	40   10.2%	117   12.2%	375   18.7%	521   21.7%	72   23.5%
⑥ 4万円	3   0.8%	18   1.9%	68   3.4%	148   6.2%	21   6.8%
⑦ 5万円	30   7.6%	66   6.9%	308   15.3%	464   19.3%	54   17.6%
⑧ 6～7万円	4   1.0%	9   0.9%	33   1.6%	55   2.3%	3   1.0%
⑨ 8～9万円	1   0.3%	0   0.0%	16   0.8%	21   0.9%	3   1.0%
⑩ 10万円以上	5   1.3%	19   2.0%	79   3.9%	115   4.8%	5   1.6%
⑪ 現状維持	50   12.7%	86   9.0%	87   4.3%	53   2.2%	17   5.5%

問4 重視すべき賃金決定要素は？(複数回答)

	2010年
① 経験や勤続年数	4,229 68.6%
② 職務内容	3,551 57.6%
③ 個人の能力・知識	590 9.6%
④ 成果・実績	438 7.1%
⑤ 生計費	1,618 26.2%
⑥ 組織への貢献度	519 8.4%
⑦ 個人の努力	578 9.4%
⑧ 民間の動向	479 7.8%
⑨ その他	56 0.9%

◇ 2010年の「賃金決定要素」



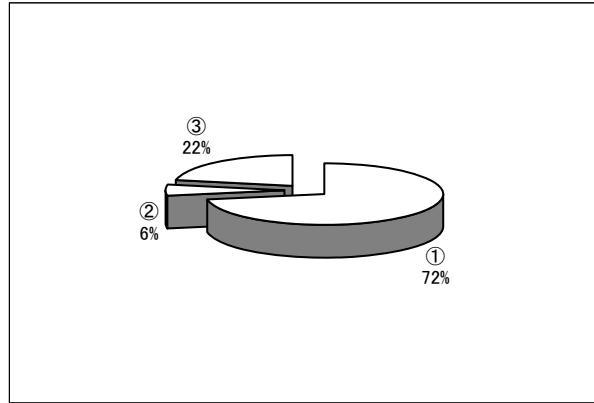
世代別クロス集計

	20代	30代	40代	50代	60代以上と他
① 経験や勤続年数	198   24.9%	597   30.9%	1,387   34.7%	1,818   38.5%	229   37.7%
② 職務内容	274   34.5%	692   35.8%	1,263   31.6%	1,188   25.1%	134   22.1%
③ 個人の能力・知識	75   9.4%	123   6.4%	206   5.2%	175   3.7%	11   1.8%
④ 成果・実績	61   7.7%	92   4.8%	135   3.4%	121   2.6%	29   4.8%
⑤ 生計費	19   2.4%	101   5.2%	467   11.7%	901   19.1%	130   21.4%
⑥ 組織への貢献度	57   7.2%	107   5.5%	207   5.2%	133   2.8%	15   2.5%
⑦ 個人の努力	86   10.8%	129   6.7%	170   4.3%	166   3.5%	27   4.4%
⑧ 民間の動向	20   2.5%	75   3.9%	148   3.7%	208   4.4%	28   4.6%
⑨ その他	4   0.5%	15   0.8%	17   0.4%	16   0.3%	4   0.7%

問5 査定昇給など、評価結果の賃金リンクが進んでいますが、どう考えますか？

	2010年	
① 反対	4,429	72.2%
② 賛成	367	6.0%
③ わからない	1,340	21.8%

◇評価結果の賃金へのリンクの賛否



世代別クロス集計

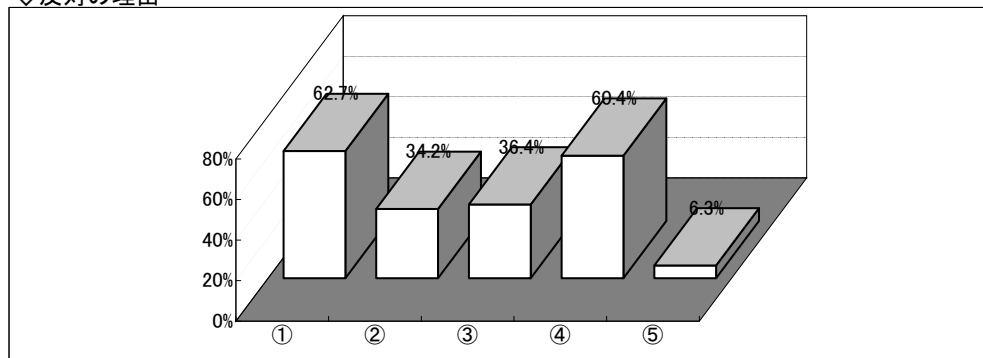
	20代		30代		40代		50代		60代以上と他	
① 反対	143	35.0%	520	53.1%	1,453	71.4%	2,061	85.7%	252	81.6%
② 賛成	54	13.2%	92	9.4%	131	6.4%	79	3.3%	11	3.6%
③ わからない	211	51.7%	368	37.6%	450	22.1%	265	11.0%	46	14.9%



問5 (1) 反対の理由は？ (複数回答)

	2010年	
① 教職員の分断・管理体制がさらに強まるから	2,778	62.7%
② 単年度の評価法では、短期間で成果がでることのみに関心	1,513	34.2%
③ チームで仕事をしているのに、そのことが評価されないが	1,611	36.4%
④ 人事評価の客観的で公平な実施は困難だと思うから	2,677	60.4%
⑤ ハラスメントを引き起こす要因になるから	278	6.3%

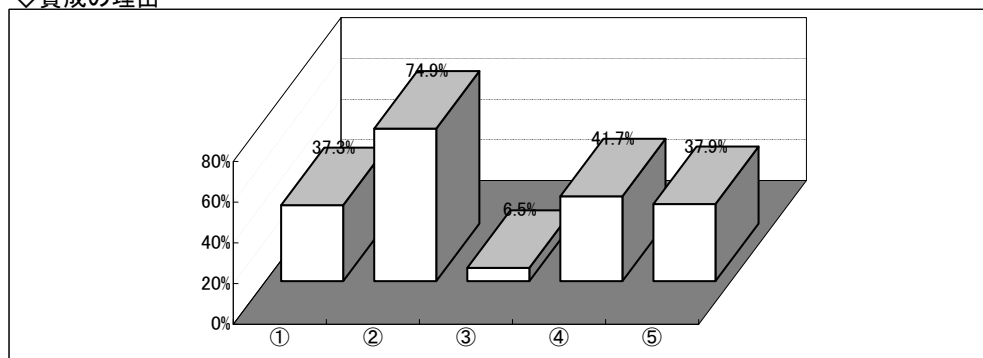
◇反対の理由



問5 (2) 賛成の理由は？ (複数回答)

	2010年	
① 今の制度は画一的・年功的すぎる	137	37.3%
② 努力・実績が報われて当然だから	275	74.9%
③ 国ではじまり、民間企業の多くもやっているから	24	6.5%
④ 評価が公平であれば、リンクした方が合理的だから	153	41.7%
⑤ やる気を促進し、職場を活性化するから	139	37.9%

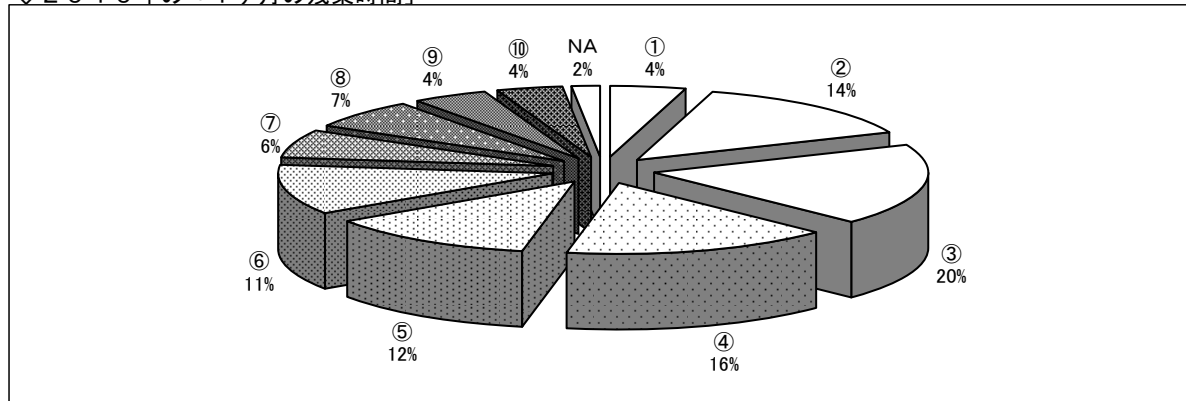
◇賛成の理由



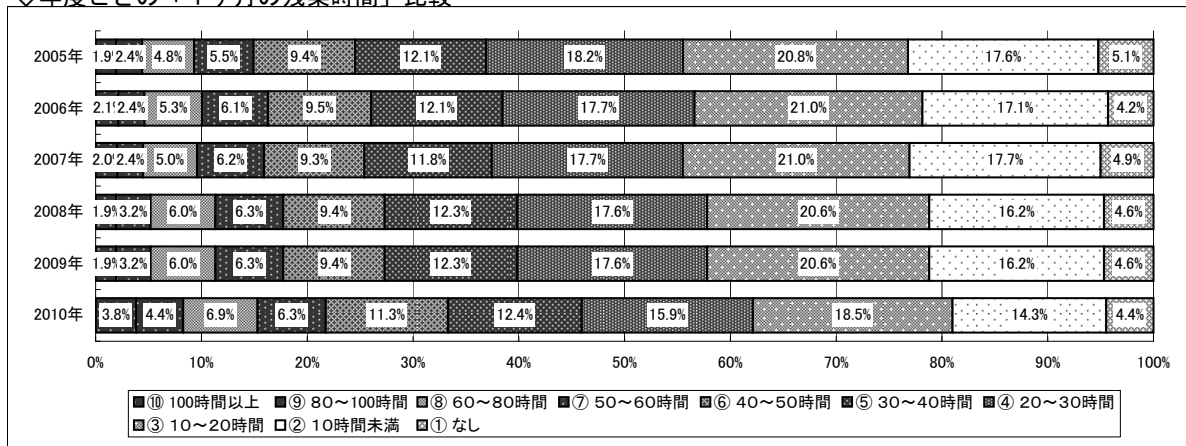
問6 直近の1ヶ月の残業時間は？

	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年
① なし	271 4.4%	4.6%	4.6%	4.9%	4.2%	5.1%
② 10時間未満	881 14.3%	16.2%	16.2%	17.7%	17.1%	17.6%
③ 10～20時間	1,144 18.5%	20.6%	20.6%	21.0%	21.0%	20.8%
④ 20～30時間	981 15.9%	17.6%	17.6%	17.7%	17.7%	18.2%
⑤ 30～40時間	767 12.4%	12.3%	12.3%	11.8%	12.1%	12.1%
⑥ 40～50時間	700 11.3%	9.4%	9.4%	9.3%	9.5%	9.4%
⑦ 50～60時間	391 6.3%	6.3%	6.3%	6.2%	6.1%	5.5%
⑧ 60～80時間	426 6.9%	6.0%	6.0%	5.0%	5.3%	4.8%
⑨ 80～100時間	270 4.4%	3.2%	3.2%	2.4%	2.4%	2.4%
⑩ 100時間以上	232 3.8%	1.9%	1.9%	2.0%	2.1%	1.9%
NA	107 1.7%	2.0%	2.0%	2.0%	2.5%	2.1%

◇2010年の「1ヶ月の残業時間」



◇年度ごとの「1ヶ月の残業時間」比較



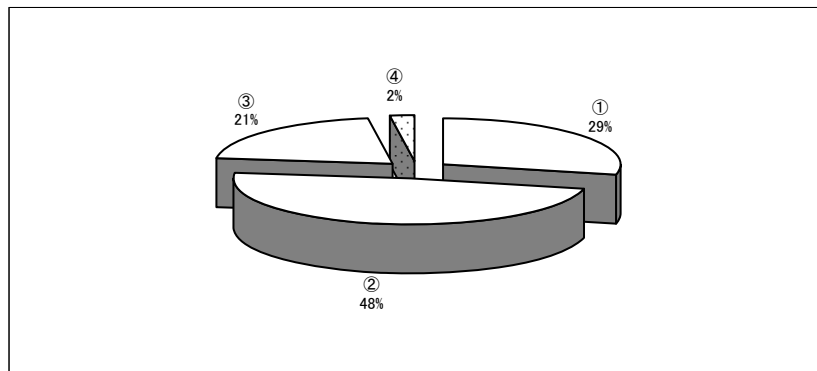
Q8 A

	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年
① 強く感じる	1,723	28.6%	27.3%			
② やや感じる	2,902	48.2%	50.0%			
③ あまり感じない	1,261	20.9%	20.5%			
④ まったく感じない	134	2.2%	2.1%			

世代別クロス集計

	20代		30代		40代		50代		60代以上と他	
① 強く感じる	70	17.4%	228	23.4%	581	28.7%	793	33.3%	51	21.0%
② やや感じる	192	47.8%	472	48.4%	1,025	50.7%	1,111	46.7%	102	42.0%
③ あまり感じない	115	28.6%	250	25.6%	383	19.0%	432	18.2%	81	33.3%
④ まったく感じない	25	6.2%	26	2.7%	32	1.6%	42	1.8%	9	3.7%

◇ 2010年の「身体がもたないかもしれない」不安



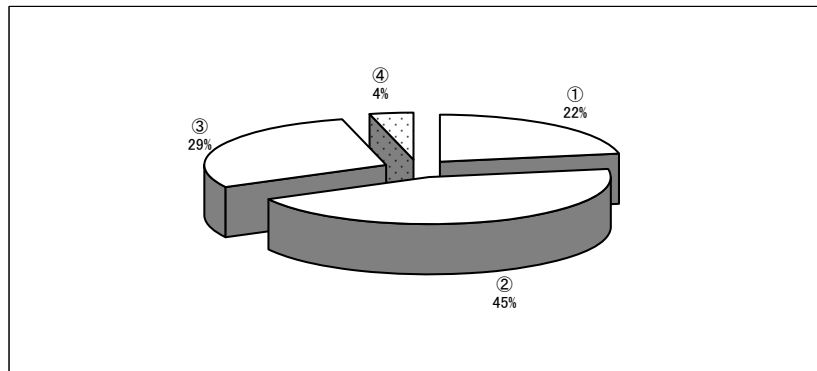
Q8 B

	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年
① 強く感じる	1,341	22.3%	21.5%			
② やや感じる	2,699	45.0%	45.9%			
③ あまり感じる	1,723	28.7%	28.9%			
④ まったく感じない	238	4.0%	3.7%			

世代別クロス集計

	20代		30代		40代		50代		60代以上と他	
① 強く感じる	59	14.7%	185	19.0%	474	23.5%	585	24.7%	38	15.8%
② やや感じる	154	38.3%	437	44.9%	935	46.4%	1,084	45.8%	89	37.1%
③ あまり感じる	155	38.6%	303	31.1%	549	27.2%	620	26.2%	96	40.0%
④ まったく感じない	34	8.5%	49	5.0%	58	2.9%	80	3.4%	17	7.1%

◇ 2010年の「心の病になるかもしれない」不安



問8 対政府要求で最も実現したいものは？（複数回答）

	2010年	
① 物価高騰問題への緊急対策や投機マネーの規制	1,130	18.3%
② 派遣法の抜本改正、安定雇用の実現、失業対策	2,798	45.3%
③ 長時間労働根絶、安全衛生強化、メンタルヘルス対策	2,685	43.5%
④ 最低賃金大幅引き上げと全国一律最低賃金制の確立	2,192	35.5%
⑤ 性・年齢・雇用形態による差別根絶、均等待遇実現	653	10.6%
⑥ 医療・介護・保育・生活保護等の改悪阻止と制度改善	3,813	61.8%
⑦ 年金改善と最低保障年金制度の確立	3,116	50.5%
⑧ 消費税増税など低所得者への増税反対、大企業や富裕層への課税強化	1,994	32.3%
⑨ 安価な公共住宅の普及や住宅手当の増額	381	6.2%
⑩ 教育制度改悪阻止、教育の充実	3,967	64.3%
⑪ 公共事業の見直しと地域経済振興・生活関連事業の充実	919	14.9%
⑫ 公務・公共サービス切り捨て・市場化テスト反対、公契約法・条例実現	518	8.4%
⑬ 規制緩和反対、市場競争万能主義の見直し	677	11.0%
⑭ 食の安全、食糧自給率の向上、貿易「自由化」反対	1,317	21.3%
⑮ 地球温暖化などの環境対策・災害対策強化、原発の安全性確保	1,594	25.8%
⑯ 憲法改悪阻止、自衛隊海外派遣恒久法や米軍基地再編強化反対、核兵器廃絶	2,035	33.0%

◇ 「対政府要求」

